

『外国語試験予約サイト』 要件定義書

作成者 西山 耕平

システムの目的

- 試験の予約手続きを自動化し、業務効率化を図る。
- 受験者が時間を問わず試験の予約手続きを行えるようにする。
- 障害等の事情で電話予約ができない受験者であっても予約手続きを行えるようにする。
- 各受験者が予約済みの試験の予定を確認できるようにし、受験忘れのリスクを低減する。

システムの要件

必要要件

- サイトのトップページには試験案内が表示され、試験科目の一覧(英語試験、中国語試験、韓国語試験)が表示される。
- ログインした受験者は、試験案内の閲覧に加えて試験科目ごとの予約(等級、会場、試験日)、および予約後の試験日変更、会場変更、キャンセル、試験のスケジュール管理が可能である。
- サイト管理者は管理者専用機能で実施予定試験の追加、試験日変更、試験中止、各試験ごとに必要に応じて延期案内等のコメントを付与できる。
- サイト管理者は管理者専用機能内のお知らせ機能を用いて受験者に情報を発信できる。

管理する情報

- アカウント情報・・・アカウント ID、氏名、メールアドレス、パスワード、都道府県、市区町村、番地等、建物等
- 試験日・・・試験日 ID、試験日
- 会場・・・会場 ID、会場
- 試験情報・・・試験 ID、科目、等級、試験日 ID、会場 ID、受験料、管理者コメント、中止、受験者数
- 予約情報・・・予約情報 ID、試験 ID、アカウント ID
- お知らせ・・・お知らせ ID、投稿日、タイトル、本文

使用できる端末

- PC
- タブレット
- スマートフォン

使用技術

- バックエンド・・・Spring Boot、Java、My SQL
- フロントエンド・・・HTML/CSS、Bootstrap

システムの機能

アカウント

- アカウント登録・・・メールアドレス、氏名、パスワード、都道府県、市区町村、番地等、建物等
- アカウント編集・・・メールアドレス、氏名、パスワード、都道府県、市区町村、番地等、建物等

ログイン・ログアウト

- メールアドレス、パスワードを入力してログインする。
- 試験の予約、試験日変更、会場変更、キャンセル、試験のスケジュール管理、アカウント編集、管理者専用機能はいずれもログイン必須。

試験案内

- 試験科目の一覧(英語試験、中国語試験、韓国語試験)をおよび等級を表示する。

試験詳細

- 科目・等級ごとに会場、試験日受験料を表示する。

試験予約管理

- 試験予約・・・科目ごとに等級、試験日、試験会場を選択する。

試験日まで1か月以内となった試験、定員をオーバーした試験(各試験定員5名)、受験者がすでに予約している試験、受験者が既に予約している別の試験と試験日が重複している試験は予約できない。
- 試験日変更・・・予約した試験の試験日を変更する。
- 会場変更・・・予約した試験の会場を変更する。
- キャンセル・・・予約した試験をキャンセルする。

- 試験スケジュール管理・・・受験予定の試験を日付の近い順で表示する。各試験ごとに必要に応じて管理者コメントが表示される。

管理者専用機能

- 試験追加・・・実施予定試験を追加する。
- 試験日変更・・・実施予定試験の試験日を変更する。
- 試験中止・・・実施予定試験を中止する。
- 試験ごとの管理者コメント・・・各試験ごとに必要に応じて延期案内等の管理者コメントを付与できる。コメントは試験スケジュール管理画面の受験予定試験欄ごとに表示される。
- お知らせ機能・・・受験者に対して情報を発信する。